

「事業名:インターンシップ型農業・農村総合活性化戦略プロジェクト」 2021年度補助事業の実績・成果

東京農業大学 連携市町村:浪江町

連携市町村との協定締結日:2019年3月31日 現地拠点:双葉郡浪江町 福島舞台ファーム(株)事務所内

事業のポイント

■ 浪江町の農業や地域経済を再生させるには、更なる移住・定住などの人材定着が課題である。本事業では、本学の学生を中心にインターンシップ型の教育研究プログラムを実施して、新規就農や地域企業への就職や関係人口としての「復興支援サポーター」を育成し、地域企業等との戦略的プロジェクトによって地域活性化に取り組む。

今年度の活動実績

■ 本学の3キャンパス(世田谷・厚木・オホーツク)を基盤にして、浪江町、(株)舞台ファームと連携したインターンシップ型の教育研究プログラムとして、「復興浪江学(3回)」、「新規就農実践講座(3回)」、「一般農業実習プログラムコース(2回)」、「特別インターンコース(3回)」、「特別実習プロジェクトコース(ペピーノ、玉ねぎ、桜の苗木)」を実施した。

■ 活動成果報告会・シンポジウムとして、学生・町民(農家を含む)・役場職員によるワークショップを実施して、学生主体の現地活動企画などを検討した。



新規就農実践講座の様子

今年度の成果

■ 体系的な教育研究プログラムの構築

新たに「新規就農実践講座」や「特別インターンコース」を組み込んだ体系的なインターンシップ型の教育研究プログラムを実施し、実人数として92名、延べ人数として164名の学生が座学・ワークショップ、体験実習を行った。将来的に浪江町で新規就農を希望する学生を確認できた。

■ 東京農業大学「復興支援サポーター」の育成

将来的な交流人口・関係人口として期待できる大学生を「復興支援サポーター」として28名輩出することができた。



特別インターンコース(鳥獣対策フェンス設置)の様子